

つみきのくらし

NO.31

日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。



大浦 久子

サークルタイムはじまりました！

今年度の取り組みとして、サークルタイム（話し合いの時間）を計画しました。人との関わりを深めるために大切な相手の目を見て対話する、相手の気持ちを知る、考えるなど子どもたちが議題を自分ごととして話し合うことが目標です。まずスタートとして春からお話しの聞く時間を5分～10分毎日行い、子どもたちは聞くこと、話すことに少しずつ慣れてきました。



3歳の話をしている様子

集中できる時間に限界がありますが、保育者が自分たちに向けて伝えていることを理解しようとしています。

5歳の話をしている様子

お楽しみ会の日に「エルマーの冒険」のエルマーから手紙が来ました。エルマーのために作った旗がどうぶつたちに盗まれてしまったことを子どもたちはしっかり受け止め、旗を取り返すための話し合いをし、「きりん組の冒険」が始まりました。



ほしぐみの話し合いの様子

クラスの旗を作るための話し合いです。「すごく大きな旗にしよう！」「形は星の形がいいんじゃない？」など自分たちの意見を伝え合いました。

ほしぐみの初サークルタイム



番外編

「ボクは〇〇が好きです！」など、話したい人が話をする時間です。人前で話すドキドキや聞いてもらえた爽快感が心地よく話したいというリピーター続出です！



話し合いで保育者が気をつけていること

- ・参加は強制ではなく、話し合いから外れてもOK
- ・みんなが気持ちよく話しができるような進行（時には脱線も可、伝えたい気持ちを大切に）

先日、オガスマで園行事の方向性についてのお便りを配信したところですが、今年度うんとうごく会などの行事の計画から話し合い、準備、やってみたいをためし改善する子どもたちの姿を動画配信する予定です。子どもたちが自分たちで進めていく行事への取り組みを大切に対応していきます。